

## 「武蔵野市児童発達支援センターみどりのこども館」の開設

予算額 8973万4千円

現在、みどりのこども館で実施している「地域療育相談室ハビット」と「こども発達支援室ウイズ」は、今年4月より、児童福祉法に基づく市内初の児童発達支援センターになり、「相談部ハビット」と「通園部ウイズ」として一体化します。

本市初となる、国の構造改革特別区域計画（特区制度）を活用し、給食の外部搬入を実施することでセンターとしての要件をクリアし、相談室の拡充や職員体制の強化により、みどりのこども館全体の療育の質の向上と相談支援の充実を目指します。

市は、引き続き指定管理者の社会福祉法人武蔵野と連携・協力を図りながら、地域に根付いた施設を目指してまいります。

### 児童発達支援センターとは

障害児の通園事業をはじめ、地域の障害児やその家族への相談、障害児を預かる施設への援助や助言を行うなど、地域の中核的な療育支援施設として位置づけられています。

【所在地】武蔵野市緑町2-6-8 武蔵野緑町二丁目第3アパート8号棟1階

【運営法人】社会福祉法人 武蔵野（指定管理者）



武蔵野市立みどりのこども館



療育の様子